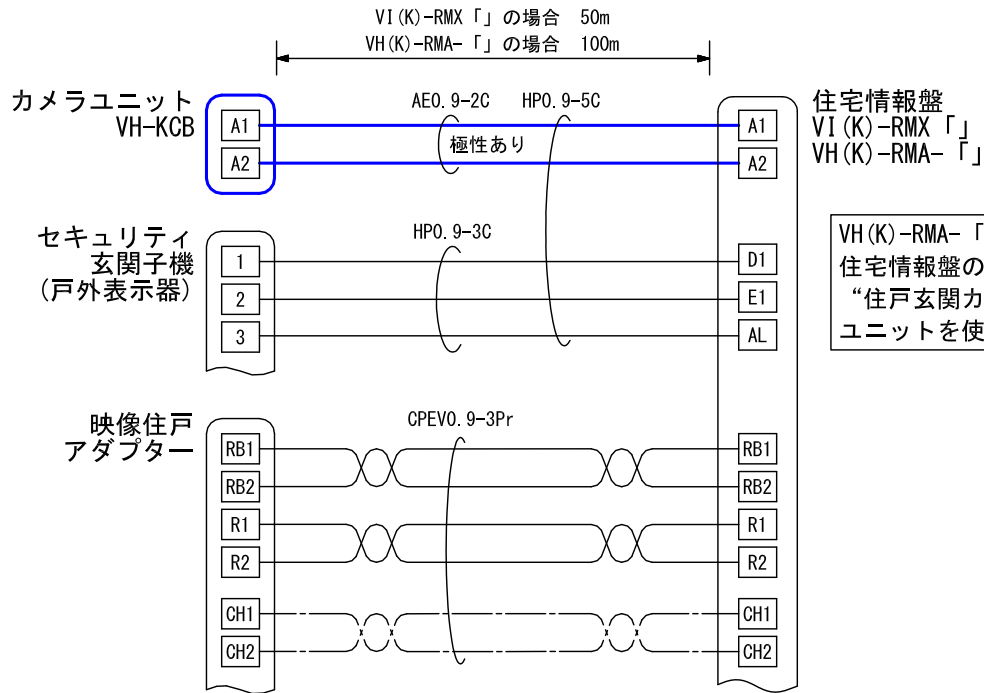


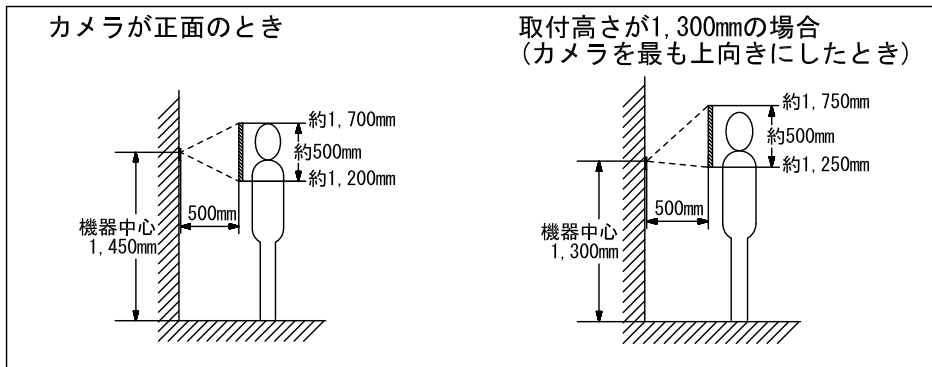
■ 接続図



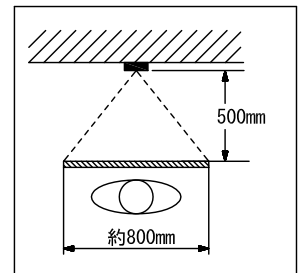
—— 2通話路、2映像路の場合接続する

■ 撮像範囲と取付位置

上下



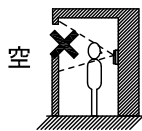
左右



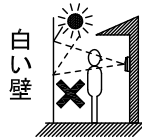
品名	カメラユニット	図名	接続図/撮像範囲と取付位置		単位	mm	作成	2013年1月25日
品番	VH-KCB	図番	V47168-2-5	頁	2/5	改訂	1	アイホン株式会社

■制約事項

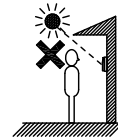
- 接続できる住宅情報盤は、VIXUSシリーズとWISMシリーズのみ。
- 夜間照明用LEDはない。
- 水抜き穴をふさがないこと。
- 住宅情報盤との3線接続(A1・A2・D1)は不可。
- VIXUSシリーズとの接続時、警報音停止後(住戸玄関子機の警報表示灯点滅中)の場合、住戸玄関子機の映像は映らない。(ただし呼出・通話は可)
- 下記の場所への設置は避けること
直射日光や強い照明などが入ると縦に白く線が生じたり、太陽光や照明の光による反射模様が
発生して、映像が見えにくくなります。



背景に空がよく映るマンション
などの階上にある玄関



人物の背面が白いところ



直射日光が当たるところ

- 照明器具にダウンライトを使用する場合は、ユニバーサルダウンライトのような自由に照射方向を変えられる機能のあるものを推奨する。
- 被写体を間接照明または直接照明し、被写体への照度を100ルクス以上確保することを推奨する。
- 玄関子機と被写体の間(約500mm以内)に設置したダウンライトで直接照明を行う場合は、背景の明るさとの対比で明るすぎると、映像に白とびや光の映りこみが発生する場合がありますので、明るすぎないよう光源の強さを調整してください。
- 照明の種類や設置状況によっては映像に下記のような現象が起こる場合がある。
 - ・カメラから見て斜め上の位置に照明が設置されていると、映像に光の映りこみが発生する場合がある。
 - ・照明器具に蛍光灯やLED照明を使用する場合、映像に黒い縞が出たりチラついたり色が周期的に変化(カラーローリング)する場合があります。インバータ蛍光灯やチラツキの少ないLED照明を使用してください。

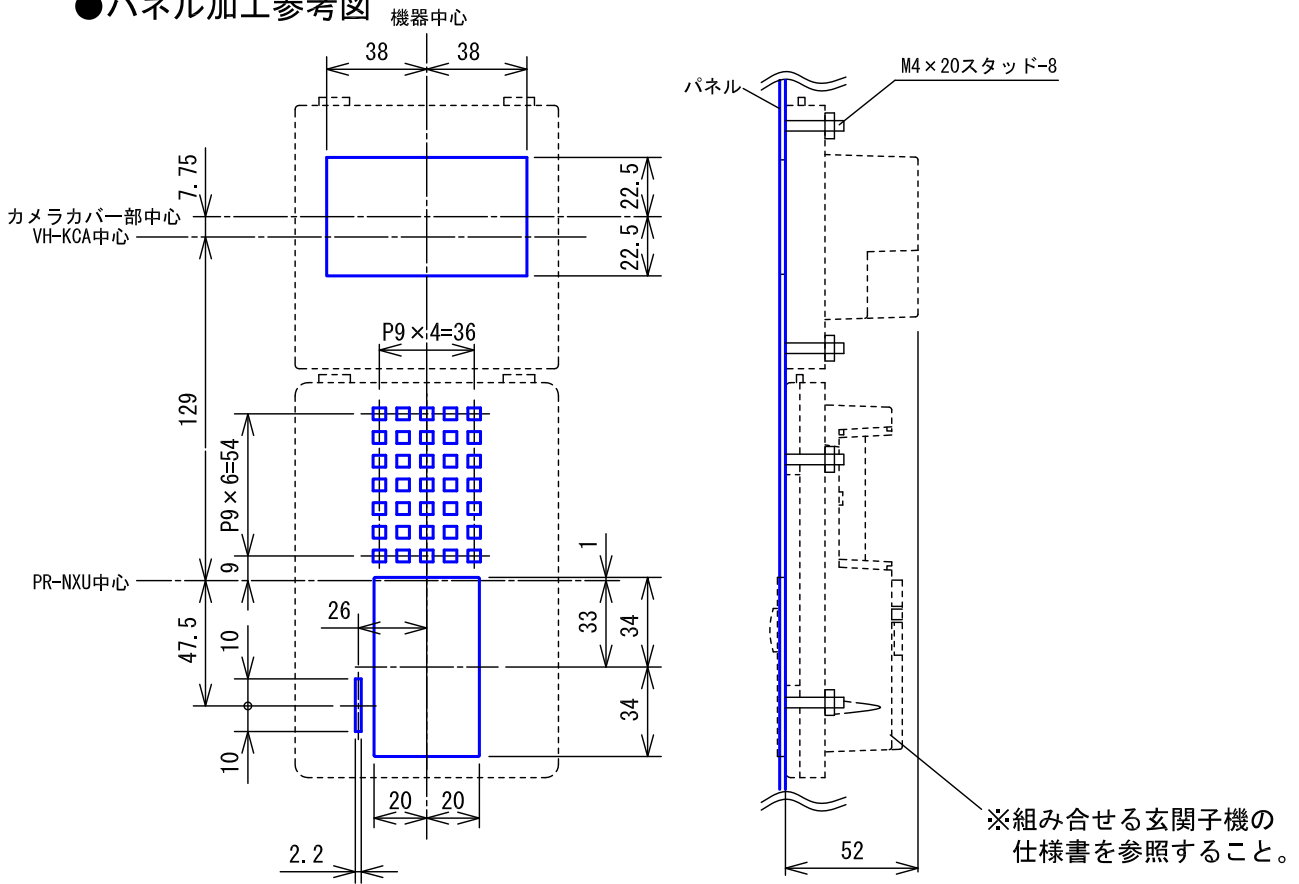
■機能一覧

- カラー映像による住戸玄関の撮影(逆光補正)
- カメラ角度変更(設置時)

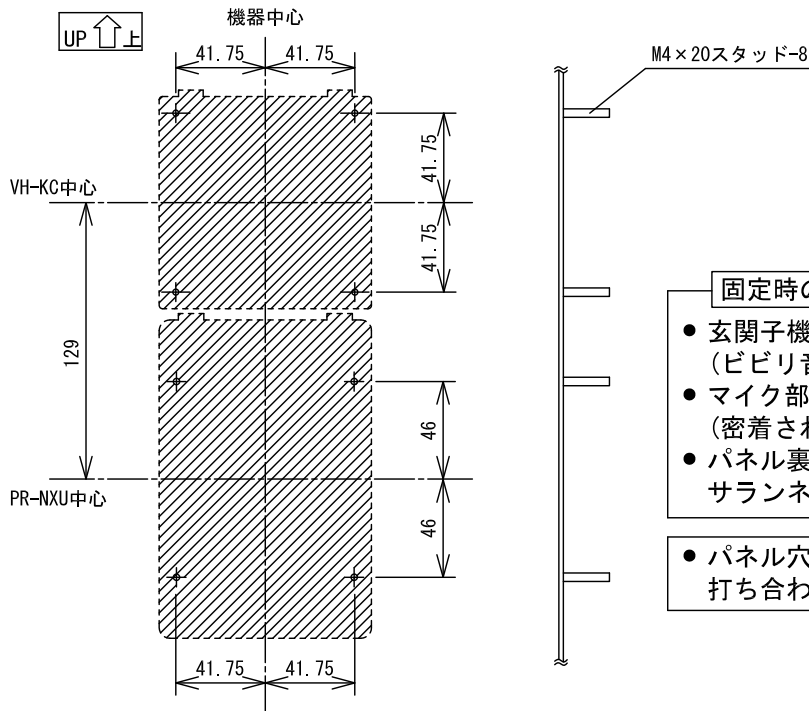
品名	カメラユニット	図名	制約事項/機能一覧		単位	mm	作成	2013年1月25日
品番	VH-KCB	図番	V47168-3-5	頁	3/5	改訂	1	アイホン株式会社

■PR-NXUとの組合せの場合

●パネル加工参考図



●スタッド位置参考図



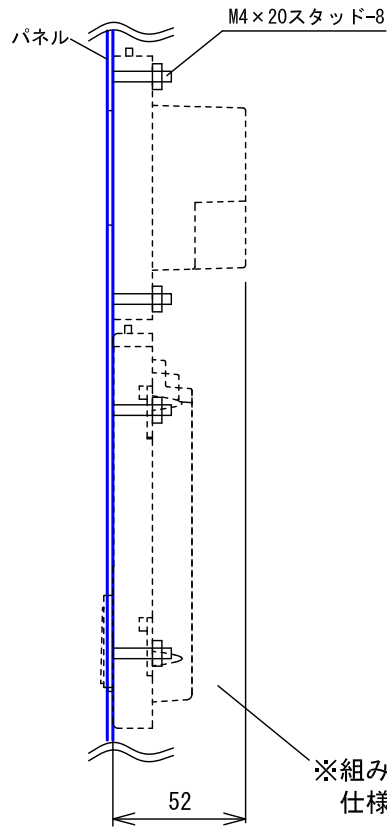
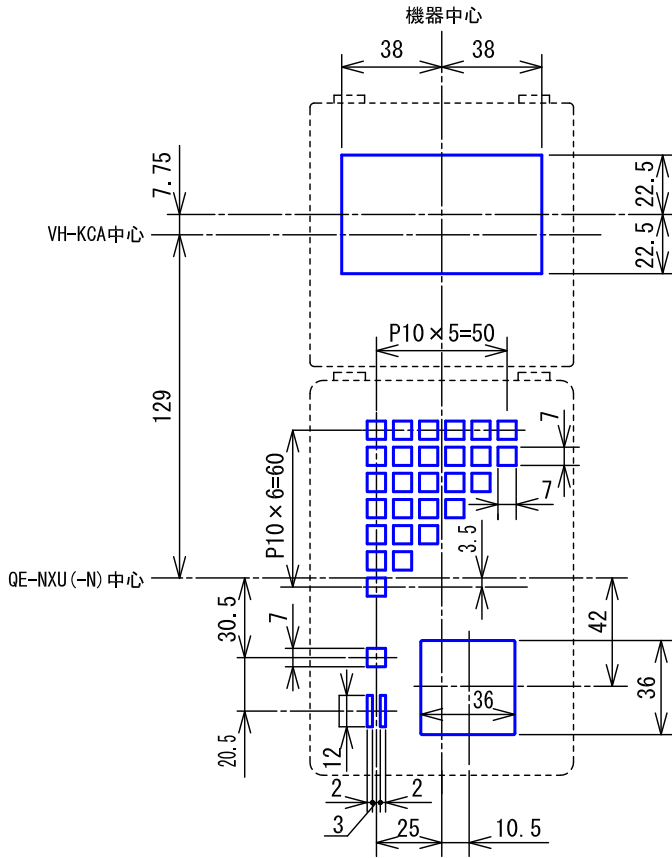
固定時の注意事項

- 玄関子機ががたつかないように固定すること。(ビビリ音の原因となる)
 - マイク部ゴムパッキンとパネルは密着させること。(密着されていないとハウリングの原因となる)
 - パネル裏面にはスピーカー部保護のため、サランネットを貼付すること。
- パネル穴形状および固定方法については別途打ち合わせが必要。

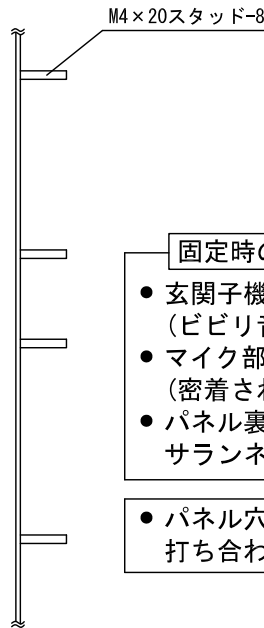
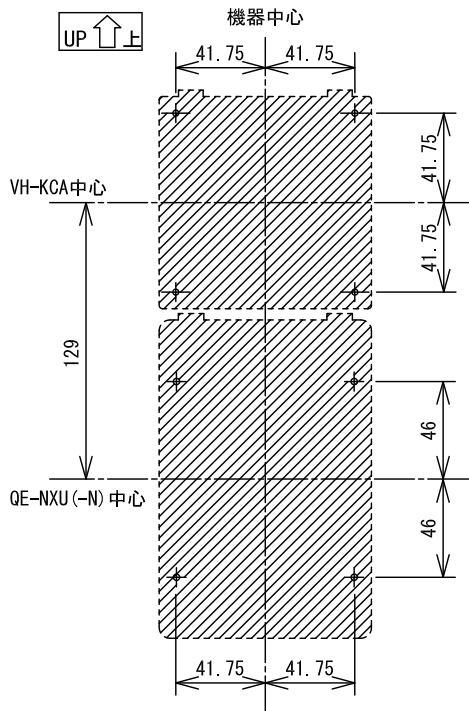
品名	カメラユニット	図名	PR-NXUとの組合せの場合	単位	mm	作成	2013年12月26日	
品番	VH-KCB	図番	V47168-4-5	頁	4/5	改訂	1	
							アイホン株式会社	

■QE-NXU(-N)との組合せの場合

●パネル加工参考図



●スタッド位置参考図



固定時の注意事項

- 玄関子機ががたつかないように固定すること。(ビビリ音の原因となる)
 - マイク部ゴムパッキンとパネルは密着させること。(密着されていないとハウリングの原因となる)
 - パネル裏面にはスピーカー部保護のため、サランネットを貼付すること。
- パネル穴形状および固定方法については別途打ち合わせが必要。

品名	カメラユニット	図名	QE-NXU(-N)との組合せの場合		単位	mm	作成	2013年12月26日
品番	VH-KCB	図番	V47168-5-5	頁	5/5	改訂	1	アイホン株式会社